

平成21年洞爺湖町教育委員会第4回定例会会議録

日 時	平成21年10月28日(水) 15:10より
場 所	役場303会議室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員 岩原 義美 委員 増山 和世 教育長 真屋 敏春
欠席委員	委員長職務代理者 福島 浩二 委員 富山 隆介
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 木村 省平 学校給食センター所長 佐藤 正
会議録調整者	管理課学校教育係長 尾崎 文郎
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。(15:10)
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【教育長諸般の報告】	真屋教育長 9月13日から本日までについて報告。 9/13 本町・入江保育所合同運動会 " アイヌ協会イチャルパ祭り " 胆振芸術祭 9/14 長寿祝い金支給 9/15 第3回洞爺湖町議会定例会 9/16 定例校長会 " 英国ボランティア青年歓迎レセプション 9/17 北海道教育委員会指導監来町 9/18 洞爺湖温泉中学校学校祭 9/19~20 ツーデーマーチ

- 9/24 定例教頭会
- 9/25 埋蔵文化財嘱託職員面接
- 9/28～30 第3回洞爺湖町議会定例会
- 10/ 2 特別支援連携協議会
- 10/ 4 虻田中学校学校祭
- 〃 胆振地域子どもリーダー交流会
- 〃 洞爺中学校学校祭
- 10/11 月浦ワイン祭
- 10/13 管内教育長会議
- 10/14 定例校長会
- 10/15 保育料等検討委員会
- 10/17 洞爺湖温泉小学校学習発表会
- 10/20 子育てセミナー最終日
- 〃 定例教頭会
- 10/21 町内各学校訪問
- 10/22 町内各学校職員人事異動面接
- 10/23 縄文の絵を描こう表彰式
- 〃 第4回ななかまどの夕べ
- 10/25 虻田小学校学芸会
- 〃 洞爺湖町総合文化祭
- 10/26 洞爺湖温泉小学校人事異動面接
- 10/28 町内各学校訪問

蓮井委員長

諸般の報告について、質問等ございますか。

9月17日の北海道教育委員会指導監来町というのは、どのような内容ですか。

真屋教育長

洞爺高校の校長先生が新任ということで、指導と表敬訪問を兼ねて来町されたものです。

蓮井委員長

他に質問がなければ、次に日程第4の報告事項に移ります。

日程第4

【報告事項】

・報告第12号

遠藤管理課長

報告第12号、洞爺湖町保育料等検討委員会の最終報告について報告いたします。

(資料により説明)

蓮井委員長

ご質問等ございますか。

保育料等の検討ということで、保育料の検討と同時に、保育サービス、統合等について説明がありました。

質問等ございますか。

保育サービスが低いという意見がありました。これは保育時間の関係でしょうか。

遠藤管理課長

保育内容ではなく、時間ということです。

岩原委員

早朝保育と延長保育では、ニーズとしてはどちらが大きいですか。

遠藤管理課長

延長保育の時間を延ばして欲しいという意見が多いです。

ただし、延長保育料を無料にしたいというのは、保護者からの意見ではなく、私達の方から、周りの状況や国の動きなどを勘案して言ったものです。

蓮井委員長

開所時間は、正規の保育時間ではなく、預かるだけということですが、保育士を配置しなければならないので、残業代などの支出が増えることになりませんか。

遠藤管理課長

現在、早朝保育はパートの方で対応し、その他は時差出勤ということで対応しておりますので、時間外は発生しておりません。

蓮井委員長

時間が延びることにより、児童に係る保険料が上がるのではないのでしょうか。

遠藤管理課長

保険料は時間によって上がるものではありません。

蓮井委員長

地域の皆さんの要望もあり、社会的な情勢もあるかもしれませんが、子どもを預ける保護者の方も真剣に考えていただきたい問題です。単に開所して預ければ良いというものでは無いと思います。

洞爺とさくら保育所を統合した場合、さくら保育所は定額制ですので、大幅に上がるのではないのでしょうか。

遠藤管理課長

さくら保育所の保護者は半分が農家の方で、半分は近くの牧場でなどで勤めている方です。そうすると、所得の低い方は更に安くなる可能性があります。

蓮井委員長

地域の方の理解を得てということですが、シビアな現実を示しながら、どこまで実情を理解してもらえるか。承服できなくてもしていただくがざるを得ないことが多々あると思います。

<p>・協議第1号</p>	<p>真屋教育長</p> <p>保育料については、若干の値上げはやむを得ないではないかという意見が大半でした。サービスについては色々ありますが、まずは開所時間の延長をお願いすることと、統合は施設の問題がありますので、もう少し検討する必要があるのではないかという意見をいただきました。</p> <p>最終的には教育委員会として、ある程度の方向性を示していかなければならないと思っております。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>地域の皆さんの意見を大切にしながら進めていっていただきたいと思います。</p> <p>他、ご意見ございませんか。</p> <p>岩原委員</p> <p>統合等については、近い将来検討しなければならないことですし、保育料についても、応分の負担をしていただかなくてはならないと感じております。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>他、特にご意見がなければ、この方向で進めていただくということで、確認したいと思います。</p> <p>木村社会教育課長</p> <p>社会教育施設について、口頭での報告がありますので、よろしいでしょうか。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>報告して下さい。</p> <p>木村社会教育課長</p> <p>社会教育課所管の郷土資料館、入江・高砂貝塚館、洞爺湖芸術館について、11月から冬季休館します。</p> <p>洞爺湖芸術館は11月20日から、郷土資料館と入江・高砂貝塚館は11月30日からです。事前に申込みがあれば対応いたします。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは日程第5、協議事項に入ります。</p> <p>協議第1号、保育料等の検討についてお願いいたします。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>検討委員会の報告を受けまして、教育委員会として来年に向けてこのように進めて行きたいという内容でございます。</p> <p>(議案及び資料により説明)</p> <p>いくつかの案をつくりましたが、どの案が良いということではなく、これらを参考として、教育委員会として決めていただきたいと思います。</p> <p>今日、この場で決めるのではなく、できれば次回の教育委員会議で検討して決めていただき、その後保護者の方に説明して、議会へ報告と議案として提出したいと考えております。</p>
---------------	---

蓮井委員長

今日、ここで決定ということではなく、次回に協議するということですが、質問等がございましたら、お受けいたします。

国から見て割合が低いということですが、国の基準の70%とか80%の保育料しか徴収していないということによろしいですか。

遠藤管理課長

措置費という国庫補助がありまして、補助金額を算定するにあたっての国の基準がありました。市町村でどれだけの保育料を徴収しても、全て国の基準で算定しておりました。

ですから、70%しか徴収していなければ、30%は町費ということになります。

今は全て交付税で措置されております。単純に補助金のような計算にはならないのですが、算定にあたっても国の基準を基にしていますので、同じような考え方になるのかなと思います。

平成16年度に一般財源化されたときに、額は減らさないと言っておりましたが、交付税自体が減ってきておりますので、保育所に係る額も減っております。

蓮井委員長

補助金が交付税になったのは、いつですか。

遠藤管理課長

平成16年の三位一体の改革の時です。

他の自治体では、その頃ある程度料金を上げた経緯があります。

蓮井委員長

前段でその辺の説明をしておかなければ、町村合併が原因と思われて、納得してもらえないと思います。

岩原委員

各階層が納得する応分の負担にしなければならないことと、平成16年の三身一体改革時の状況を説明しなければならないかなと思います。

蓮井委員長

町側の考え方として、町の負担をある程度抑えて保育所の運営が可能なのは何案ですか。

遠藤管理課長

今回、検討委員会を実施するのあたって、他市町の状況を色々調べたのですが、他の自治体に比べて当町の保育サービスのレベルが低いということが判りました。その中で、いくら財政が厳しいといってもサービスを見直さないで保育料だけ上げるとするのは難しいだろうと思います。

財政サイドにはこれによって財政的に浮くということではなく、バランスを取ることが主であると話しております。

もう一つは、他の自治体を見ると、高所得者の負担を抑えています。国では基準がありますが、実際に3歳以上の子供に係る保育費用単価はどのくら

	<p>いなのか。いくら所得が多いからといって、8万円とかが現実的なのかということもありますので、ある程度フラット化したいけれど、抑えるところは抑えなければならないと思います。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>全国的に見て、国の基準の100%のところはありますか。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>例えば、夕張市では国の指導が入りますので、有無を言わず100%になります。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>当町でもそうですが、他市町村で100%ではないのは、少子化に対する援助ということになるとと思いますが、国の補助も減ってきて80%まで上げるを得ないということですね。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>はい、そういうことになります。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>今回の協議に向けて各委員さんはそれぞれ検討していただいて、建設的なご意見をいただきたいと思います。</p> <p>協議第2号に入ります。</p>
<p>・ 協議第2号</p>	<p>真屋教育長</p> <p>洞爺高校の今後あり方について、資料によりご説明いたします。</p> <p>(資料により説明)</p> <p>現在66名の生徒の内、53名が町外の生徒で、授業料や寮費の免除対象となる生徒が増えてきております。</p> <p>町内の生徒に税金を投入することは理解できるが、町外の生徒に投入するのはいかなものかという意見が多いと聞いております。</p> <p>このことから、早急に結論を出さなければならないと考えております。</p> <p>この次の委員会で、ある程度の方向性を出し、その後に住民説明会を開催したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>当町の教育行政に関して、様々な課題がありますが、現在の小・中学校の学力の状況を見ると、やはりこれが優先する課題となると思います。</p> <p>この件に関してよろしいでしょうか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>次に協議第3号に入ります。</p>
<p>・ 協議第3号</p>	<p>真屋教育長</p> <p>給食センターの今後のあり方について、行財政改革等の中で、2つある給食センターを1つに統合し、行政のスリム化・効率化を図るという意見があります。</p> <p>ただ、統合する為には、それぞれ現在の施設設備では対応できず、大規模に改築しなければなりません。</p>

<p>日程第5 【閉会】</p>	<p>また、洞爺給食センターは、合併時に生きがい交流センターの設備を整備し、近代的な設備の中で、安心安全で暖かい給食を提供しています。</p> <p>わざわざお金をかけて整備した施設を廃止するのかという意見もありました。</p> <p>色々な要因を考えると、当分は現在の体制でいかざるを得ないかなと思います。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>財政状況が厳しい中、マイナスな事ばかりでなく、子供たちにとって良質な給食を提供できる施設を維持していくという判断は、大変ありがたいことだと思います。</p> <p>他、ご意見ありますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>無ければ、日程について全て終了しましたので、本日の会議を終了いたします。(17:36)</p>
----------------------	---